

# 施策評価調書

施策名	1-2-1	計画的な道路の整備と維持管理		施策を取り巻く環境変化
		地域経営計画(後期計画) 該当ページ	P. 21	
担当部課	建設産業部 都市整備課	担当 リーダー	都市整備担当 小菅真守	

## 1. 住民意識調査結果

21年度(10月実施)		25年度(※実施予定)		26年度(※実施予定)	
満足度	第21位/全36項目 (計画的な道路の整備) -4.2%	満足度	第 位/全 施策	満足度	第 位/全 施策
優先度	第34位/全36項目 (計画的な道路の整備) 30.9%	優先度	第 位/全 施策	優先度	第 位/全 施策

満足度:「満足である」、「どちらかと言えば満足である」を合計した割合から、「どちらかと言えば不満である」、「不満である」を合計した割合を差し引いたもの

優先度:「優先すべき」、「やや優先すべき」を合計した割合から、「あまり優先しなくてよい」、「優先しなくてよい」を合計した割合を差し引いたもの

## 2. 施策の目標

指標	基準値	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
指標1: 幹線道路整備進捗率(目標:22路線/24路線): (%)	21年度までの実績	計 画	79.2%	79.2%	79.2%	79.2%	91.6%
	62.5%	実 績	↓ 62.50%	%	%	%	
指標2:		計 画					
		実 績					
指標3:		計 画					
		実 績					
指標4:		計 画					
		実 績					
指標5:		計 画					
		実 績					
指標に関する特記事項							

進捗状況の区分    ↑: 目標以上の成果があった    →: 目標どおりの成果があった    ↓: 目標に至らなかった    △: 遅延・未着手等    ×: 見直し・廃止等

## 3. 施策に係る経費

事業費(傘下事務事業費計)の推移【単位:千円】 (※総事業費)	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
		当 初	93,460	83,800		
	決 算	66,706				

## 4. 施策傘下事務事業 ※別紙のとおり

## 5. 施策評価

後期計画における施策展開のビジョン		H25年度の狙い
自己評価(部)	H23 事後評価	利便性の高い道路網の形成に向けて、幹線道路の整備や道路評価システムに基づいた道路の整備を行いました。 継続している路線の早期完成、新規については道路評価システムに基づいた路線を整備します。
	H25 事前評価	町の幹線道路を整備の柱に道路評価システムに基づいた生活関連道路を整備し、利便性の高い道路網を形成していきます。
総合評価(町長)	総合評価	施策傘下事務事業に係る個別指摘事項
	道路評価に基づいた箇所付けを行いながら、一方で厳しい財政状況を考慮しつつ、先送り等、事業執行を精査していることを評価する。今後もし引き続き、計画執行と財源確保のバランスを十分に精査されたい。また、次期地域経営計画に向けては、社会情勢をみながら、道路評価のあり方を不断に検証されたい。	・町道については、道路評価結果に基づくものであることから全て必要な事業と判断するが、財政状況を考慮し、次のとおり評価とする。 ・緊急性の観点から、「町道311号線道路改良事業」、「町道190号線舗装修繕事業」、「町道302号線舗装修繕事業」については「継続事業」とするが、「町道328号線舗装修繕事業」については、財源確保のため、事業を先送りするという意味合いで「条件付継続事業」とする ・「農道整備事業費」については、総合的な政策判断により箇所付けを行うという意味合いで、「条件付継続事業」とする。